

# 府中市の目指すべきまちづくりを実現するために

～人口減少・少子高齢化社会になっても活気に溢れた元気なまちであり続けるために～

---

広島県府中市

平成28年12月26日（月）



どのようなまちにしたいのか？



- 都市基盤が整い産業が発展し、働く場所のあり、ものづくりの活気があふれる職・住近接型の**ものづくりのまち**
- 交通結節点となる府中駅周辺に都市機能を集積し、どこへ住んでも、**だれもが**その機能を楽しむ**利便性の高いまち**
- 石州街道や備後国府跡など、歴史・文化を感じられる**魅力あるまち**



こどもから大人まで、魅力を感じる個性あふれるまちを形成

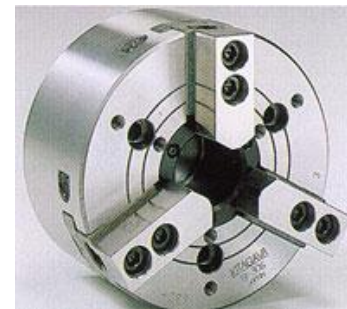
# ■ 府中市の産業



府中家具



ラジコンヘリコプター



旋盤用パワーチャック



ダイカスト製品



スピングルムーブ



府中味噌



テルペン樹脂



ラバータイル

# ■ 中心市街地への都市機能の集約

★府中学園



★府中市民病院



★道の駅（交通結節点）




府中駅

# ■ 歴史・文化

【石州街道 出口通り】

石州街道  
出口通り



大田市温泉津町

銀の道

街通が中国山地からやっつ平地に出たところ  
ということから名付けられた出口通り。  
江戸から明治にかけては牛市場などが盛られ、  
近郷から多くの人が集まった。  
現在でも往時の繁栄を偲ぶせる  
うだつをもった建物などが点在しており、  
初めて訪れる人にもどこか郷愁を感じさせる  
たずまいの通りである。

日本風景街道  
日本風景街道協議会

石州街道出口地区まちづくり協議会  
0847-43-5741 (会長 内田 和太)  
0847-43-4798 (事務局 栗田 澄子)  
<http://www.geocities.jp/degutidouri>

【備後国府跡】

平成28年10月3日 国史跡指定

## 『備後国府』に関連する主な遺跡

備後国府とは？



今から約 1300 年前、国家の仕組みが整備されるなか、全国は約 60 の「国」(今でいう県)に分かれ、その国ごとに役所がおかれました。「備後国府」とは、「備後国」を治める役所が置かれた場所のことです。国府には、都から派遣された「国司」が儀式を行う「政府」を中心に、事務を行なう庁舎や、ものを造る工房、税を収める倉庫、役人の宿舍、食事を用意する調理場など多くの施設が建ち並んでいました。備後国府では約 600 人の人々が働いていたと云われています。

備後国府は、奈良・平安時代の約 500 年の間、備後地域の政治・経済・文化の中心地として栄えていました。

平安時代中頃に編纂された『後名類聚抄』には、「備後国のなには 14 の郡、62 の郷、3 つの駅家が置かれ、国府は芦田郡におかれていた」と記録されていますが、具体的な位置などは示されていませんでした。

昭和 57 (1982) 年から、広島県により、備後国府の場所を探る発掘調査が府中市で行われ、出口町から府中町・元町・鶴岡町までの芦田川北岸の山寄一帯に、国府に関連する遺構や遺物が発見されました。

そして、その成果を引き継いで、府中市教育委員会が元町を中心に調査を進めた結果、「ツジ遺跡」や「元町東遺跡」が国府の中心部に近い地区ではないかと推定されています。



### 前原遺跡…古代山陽道の芦田駅家跡？

前原遺跡は、古代山陽道の駅家（駅館）と考えられる遺跡です。据立建物から礎石建物に建て替えられた巨大な建物跡などが確認され、大量の瓦が出土しています。

駅家は、官道に沿って一定の間隔に置かれていた施設のことです。当時、都と九州の大学府を結ぶ山陽道は最も重要な路線とされ、駅館は、朱塗りの柱、漆喰の壁に、瓦が葺かれた、豪華な建物でした。



### ツジ遺跡・元町東遺跡…国府の官庁街？

詳しくは中ページへ

ツジ遺跡・元町東遺跡は、備後国府の中心部に近いと考えられている遺跡です。東西南北に主軸を合わせて整然と並び、大型の据立建物が多く見つかっています。国府の曹司（役所）や国司の館（国司の邸宅）と推定されます。また、役所の施設を区画していたと考えられる溝もみつかりました。税や役人のベルト飾りなど古代の役所に関係するものや緑釉陶器といった当時の高級品が多くみられるほか、ガラス小玉を入れた奈良三彩の小器や銅製の印籠など、貴重な遺物が出土しています。



### 金龍寺東遺跡…国司の館跡？

金龍寺東遺跡は、国司の館が想定される遺跡です。奈良時代には大型の据立建物が並び、平安時代には、北側に瓦葺の礎石建物が建てられ、南側に庭園の池が広がっていました。唐三彩や緑釉陶器などの高級品や墨書土器、硯などが出土しています。

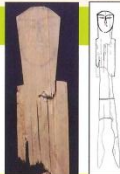
西側には、伝吉田寺跡（広島県史跡）があります。伝吉田寺は、備後南部では最も早い時期に都の文化を取り入れて建てられた寺で、備後国府や金龍寺東遺跡との関連が注目されます。



### 鳥居遺跡…古代の呪い？

工事中に、木製の人形が出土しました。人形には、顔が描かれており、病氣などの災いをお蔵にする儀式に「まじない札」として使われたものと考えられています。

国府に暮らしていた、当時の人々の姿や願いが感じられます。



### 出土品を見に行こう！

備後国府の貴重な出土品を展示し、府中市の歴史を解説しているほか、当時の衣裳も復元展示しています。国府衣裳の試着など、古代体験イベントも開催中です。

☎ 0847 (43) 4646



## 都市計画マスタープランの将来都市構造【ネットワーク型のコンパクトシティ】

①都市基盤、産業基盤が整い、商業などの生活支援機能が集積し、職・住・農が調和した**基本市街地**の形成（住みやすいまち）



②交通結節点となる府中駅周辺に都市機能を集積させ、だれもが歩いて暮らせ、歴史や文化に触れられる府中の顔となる**生活中心街**の形成

# 【基本市街地の形成】 + 【生活中心街の形成】



このことにより

住みやすい生活環境が整い、魅力あるまちを形成



すなわち

住む場所として選ばれるまち



それは

人口減少を緩やかにし、現在ある医療・福祉・商業などの生活支援機能を維持



結果

車や公共交通の利用により、市内どこでも住み続けられるまちに！

**ネットワーク型のコンパクトシティの形成**

## ○将来都市構造の実現

人口減少・少子高齢化社会の中で、限りある財源を効率的に活用し、都市機能の集積や住みやすいまちを形成するためには、都市計画手法のみでは実現できず、医療・福祉・商業・文化・財政などの分野と連携した総合的なまちづくりを行う必要がある。



そのため

**立地適正化計画の活用（策定）**



このことにより

他分野と集約型都市構造の必要性を共有しながら、持続可能な都市経営を行う！

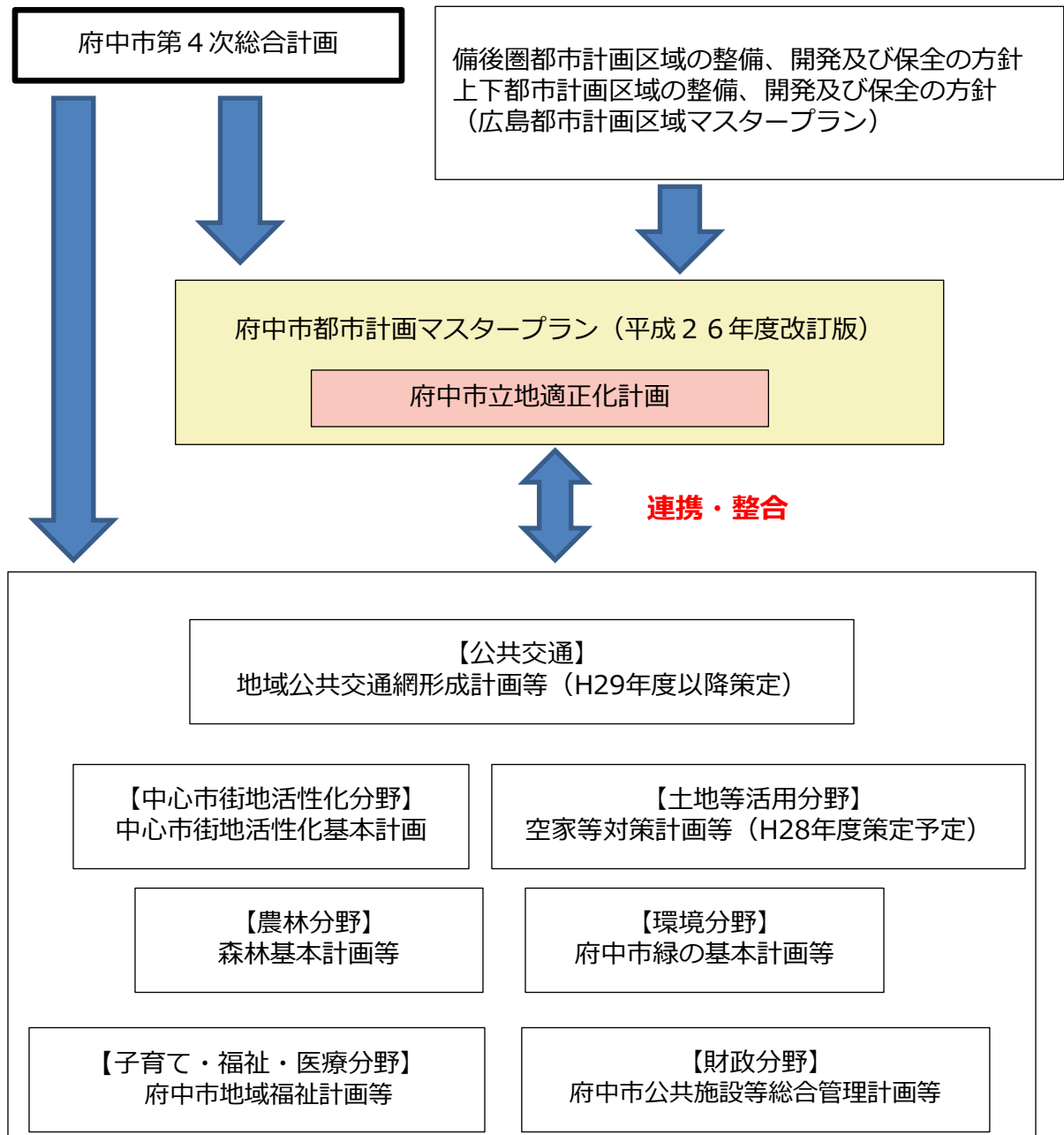


そこで

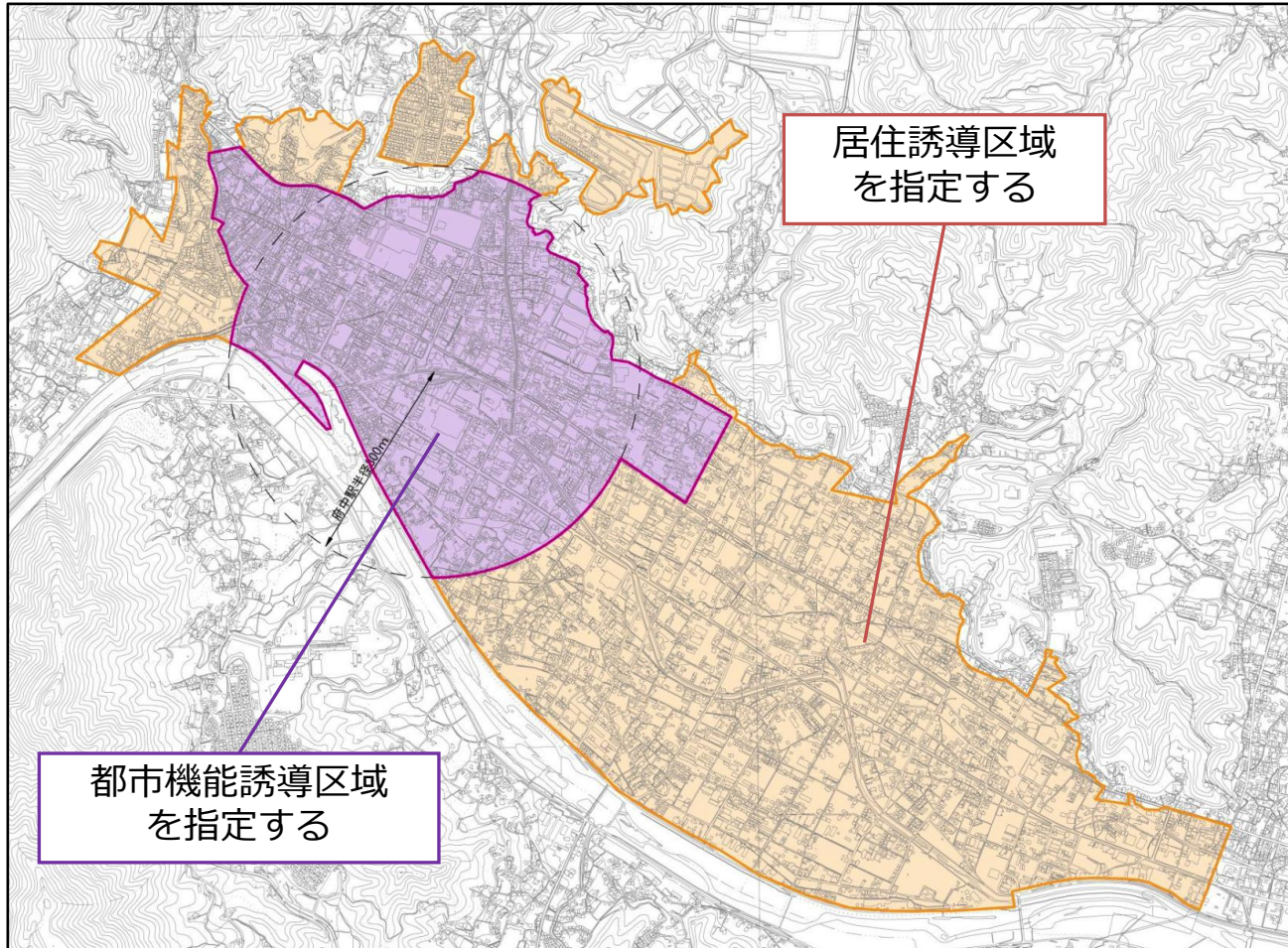
居住誘導区域（基本市街地）と都市機能誘導区域（生活中心街）、  
誘導施設を設け、居住と都市機能の誘導を図る



# ○立地適正化計画の位置づけ



# 立地適正化計画を活用した都市計画マスタープランの基本市街地、生活中心街の具現化



分野	誘導施設
医療	・病院
福祉	・地域包括支援センター
	・サービス付き高齢者住宅
子育て	・府中市児童会館 (POM)
文化	・府中市立図書館
	・府中市生涯学習センター (TAM)
	・府中市文化センター
	・府中市地域交流センター
	・府中市歴史民族資料館
商業	・大規模商業施設 (床面積10,000㎡以上)
	・道の駅
	・健康増進施設
行政	・市役所
	・府中市教育センター

## ○具体的な誘導施策

### 【居住誘導区域】—基本市街地

- ・都市の骨格となる都市計画道路や下水道などの都市基盤整備を計画的かつ優先的に行う。
- ・狭隘道路整備事業を活用した生活環境の改善

#### ○現在の事業

- ・都市計画道路として南北道路、目崎出口線を整備中
- ・狭隘道路整備も実施中

### 【都市機能誘導区域】—生活中心街

- ・都市機能の集積、維持（スクラップ・アンド・ビルドは現実的ではない）
- ・高齢者や障害者などが歩いて暮らせるまちとするため、道路、交通インフラのバリアフリー化を行う。
- ・歴史・文化を感じられる魅力あるまちを形成するため、修景事業を推進などの環境整備を推進する。

#### ○現在又は今までの事業（中心市街地活性基本計画、都市再生整備計画など）

- ・府中統合小中学校、地域交流センター、道の駅、POMなどの整備、これに付随する道路整備
- ・府中駅周辺道路の歩行空間整備
- ・街なみ環境整備事業による石州街道出口通りの修景事業

#### ○これからの整備

- ・交通結節点となる府中駅周辺整備（駅前広場や自由通路などによる交通結節点の強化）
- ・継続的な歩行空間の整備
- ・駐車場の整備など



地域のニーズに合った公共交通網の形成

# 【補足】 府中市の立地適正計画の特徴

